

## 地域づくり推進研修

# 「長野県の子どもの自殺の現状と課題 ～私たちにできること～」



主催：長野県生涯学習推進センター

共催：長野県公民館運営協議会、長野県健康福祉部保健・疾病対策課

現在の日本では、交通事故死者数をはるかに上回る2万人を超える人たちが自殺でなくなっています。また、全世代を合わせた自殺者数が減る中で児童生徒については「高止まりの状況」が見られます。長野県でも深刻な課題となっている自殺を「社会構造的な問題」として捉え、その対策に取り組まれている講師をお招きして学びます。



《開催日》 令和元年**8月29日(木)**

《会場》 長野県生涯学習推進センター 講堂  
(長野県総合教育センター内) [塩尻市]

### 《内容・日程》

受付	9:15～9:45
開講式	9:45～10:00
説明・講義	10:00～12:00
説明 「長野県の自殺の現状及び対策について」	
担当 長野県健康福祉部保健・疾病対策課	
講義 「 <b>子どもの自殺の現状と課題</b> ～私たちにできること～」	
講師 <b>NPO 法人自殺対策支援センター ライフリンク</b> 代表 <b>清水 康之 氏</b>	
発表・質疑応答	13:00～15:50
発表 <b>子ども・若者を支援する団体の活動発表</b> コーディネーター <b>清水 康之 氏</b>	
まとめ(アンケート記入)	15:50～16:00

【講師紹介】<sup>しみず やすゆき</sup> 清水 康之 氏

1972年、東京都生まれ。高校中退後、単身渡米し、米国ワシントン州レイクワシントン高校を卒業。1996年、国際基督教大学教養学部を卒業し、NHKに入局。「クローズアップ現代」などを担当し、自死遺児への取材から自殺問題に関わるようになる。

2004年にNHKを退職し、「NPO法人自殺対策支援センター ライフリンク」を設立。以来、代表を務める。2009年から約2年間は内閣府参与(自殺対策緊急戦略チーム)、2018年からは長野県の「子どもの自殺対策プロジェクトチーム」の委員としても活躍。

著書『「自殺社会」から「生き心地の良い社会」へ』

### 《その他》

○申込書に記入の上、**8月22日(木)**までにFAX、Eメール、または郵送で申し込んでください(電話も可)。当センターのホームページから、「ながの電子申請サービス」を利用して申し込むこともできます。FAX、Eメールでの申込者へは、折り返し受付確認の連絡をします。

○どなたでも無料で受講いただけます。

○昼食については、当センターの食堂を利用できます。

○この講座は、生涯学習推進員(「学びの達人」)認定の対象講座です。

○録画・録音・写真撮影は原則としてご遠慮ください。

問合せ・申込先：長野県生涯学習推進センター

(所長) 木下 巨一 (担当) 藤村 ゆかり

〒399-0711 塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL 0263-53-8822

FAX 0263-53-8825

E-mail: shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

URL: <http://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/>